

【7/24～26】「第 11 回東京 労働安全衛生展」へ 作業時の身体的負担の軽減と暑熱対策に役立つ製品を出展 -同会場内では、猛暑対策展と騒音・振動対策展も併催-

日本生まれのサポーター専門ブランド「MEDIAID(メディエイド)」を展開する、日本シグマックス株式会社(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:鈴木洋輔)は、7月24日(水)から東京ビッグサイトで開催される「第11回東京 労働安全衛生展」に出展。作業シーンでの身体的負担を軽減する各関節サポーター製品、暑熱対策製品といった「メディエイド ワーカーズケア」ラインナップの体験展示を実施します。

■第11回東京 労働安全衛生展 概要 <https://www.jma-stt.com/exhibition/tokyo.html>

会 期:2024 年 7 月 24 日(水)～7 月 26 日(金) 10:00～17:00

会 場:東京ビッグサイト 東展示棟 東 6 ホール
(当社出展小間番号:6B-01)

近年、日本産業界では老朽化・長寿命化・複雑化が進んだ工場や建設現場、発電設備などにおける重大事故が増加傾向にあります。

加えて、高齢化の進展や心理的ストレスによる健康についての課題も生じており、従業員の安全と健康の確保が重要課題となっています。これらを背景に、働く人の安全・健康・快適な職場づくりを支援することを目的に、本展示会を開催いたします。(公式サイトより引用)

なお、同会場内では、暑さに対する課題解決を行うことに特化した展示会「猛暑対策展」および騒音・振動に関する展示会「騒音・振動対策展」も併催しております。3 展示会へお越しの際は是非当社ブースへお立ち寄りください。



■労働時の身体アシストの必要性

腰痛は「4 日以上の休業を要する職業疾病」の約 6 割を占める労働災害となっており(※1)、特に重量物を取り扱う製造業、物流業、建築・土木業などでの対策が課題となっています。これら業種では、機械化・自動化が進む一方、人力での作業が残るケースも多く、作業員の高齢化もあり、身体アシストの必要性が高まっています。

また、厚生労働省より発表された「令和 5 年度の労働災害発生状況」では、「休業 4 日以上の死傷者数」のうち、腰痛等の「動作の反動・無理な動作」が原因となっている方は 22,053 人にものぼり、前年比で 1174 人・5.6%増加していることが明らかとなりました(※2)。

当社の医療現場で培われたノウハウを詰め込んだ MEDIAID(メディエイド)各製品のご使用を通して、労働時の身体をサポートしていきます。

※1:厚生労働省「[職場のあんぜんサイト](#)」より引用

※2:厚生労働省「[令和 5 年労働災害発生状況の分析等](#)」p.25、2024 年 5 月 27 日

■出展製品

・暑熱対策アイテム 各種 <https://mediaid.sigmax.co.jp/special/workerscare/icing-item>

【メディエイド アイシングギア ベスト】

わずか約 60mL の水がパッド内を循環するタンクレス設計による軽量化と、ペルチェ素子を用いて一定温度での冷却を実現した冷却服です。

冷水が流れるパッドは背中から胸部まで走行しており、広範囲の冷却が可能であり、ウェアの素材には伸縮性が高く薄手の素材を採用したことで、軽さと動きやすさを確保しました。

【メディエイド アイシングギア 首用】

22℃以下の環境で冷却固体化する PCM 素材を使用した「メディエイド アイシングギア 首用」。約 1.5～2 時間冷却可能な 2.0 cmタイプと、約 3.5 時間冷却可能な長時間タイプ(3.0cm)の 2 製品をラインナップしております。



▲左からアイシングギア ベスト、
アイシングギア 首用

<本リリースに関するお問い合わせ先>

日本シグマックス株式会社 経営企画室 広報 緒方・峠

TEL:03-5326-3254 FAX:03-5326-3201 MAIL:kouhou@sigmax.co.jp (広報共有)

・メディエイド サポーター 各種 <https://mediaid.sigmax.co.jp/special/workerscare/support-item>

医療メーカーとして半世紀にわたり整形外科向けのサポーター・固定材料・医療機器を製造し、医療機関向けサポーター出荷額※3・腰サポーターメーカー出荷枚数 No.1※4の日本シグマックスが展開する、生活者向けのサポーター専門ブランド「MEDIAID(メディエイド)」。

医療現場で培ったサポーター開発のノウハウを詰め込み、腰、ヒザ、手首、ヒジなど様々な部位のサポーターを展開しております。

各部位の負担軽減に加えて、動きやすさ、装着時の快適性を追求した素材を採用しています。

※3: (株)日本能率協会総合研究所調べ。2022 年度メーカー出荷額ベース

※4: (株)日本能率協会総合研究所調べ。2022 年度メーカー出荷枚数ベース



・企業向け腰痛対策サービス <https://mediaid.sigmax.co.jp/special/workerscare/service>

腰専門のコンディショニングスタジオ「SCS(SPINE CONDITIONING STATION)」では、医学専門家が監修したコンディショニングを実施。その SCS で提供するプログラムを企業向けサービスとしてラインナップしております。

プログラムを通して、従業員の身体機能の状態や腰痛の発生原因、その対処法を理解・実践する場を従業員に提供し、職場での労働災害防止に貢献いたします。

※企業向け腰痛対策サービスの実施事例は[こちら](#)から



■「MEDIAID(メディエイド)」より展開するワーカーズケア事業 <https://mediaid.sigmax.co.jp/special/workerscare/>

医療現場で培ったノウハウを活かし、誕生したブランド「MEDIAID(メディエイド)」。働く人の身体活動をサポートしたいという想いから、2021 年にメディエイドより、ワーカーズケア事業を立ち上げました。

各関節サポーターやアシストスーツ、暑熱対策アイテムといった製品や、企業向け腰痛対策サービスの実施を通して、労働安全衛生面での課題解決や、従業員の満足度向上、健康経営®のサポートに貢献してまいります。



▲メディエイドより展開するワーカーズ・ケア事業

■日本シグマックス株式会社について <https://www.sigmax.co.jp/>

所在地: 東京都新宿区西新宿 1-24-1

創業: 1973 年 6 月 1 日

資本金: 9,000 万円

代表取締役社長: 鈴木 洋輔

社員数: 241 名(2024 年 3 月末)

売上高: 127.3 億円(2024 年 3 月期)



日本シグマックスは「身体活動支援業※」を事業ドメインとし、幅広いフィールドで人々の身体に関わる製品・サービスを提供しています。創業以来「医療」の中でも「整形外科分野」に特化して、各種関節用装具やギプスなどの外固定材、リハビリ関連製品、冷却療法のためのアイシングシステム、治療・診断のための医療機器など、特徴のある製品を提供してまいりました。「スポーツ分野」ではスポーツ向けケア・サポートブランド『ZAMST』を中心に国内外で高い評価を受けております。また日常生活を支える「デイリーケア」、労働者の身体をサポートする「ワーカーズケア」といった分野で『MEDIAID』ブランド製品を拡大展開しております。

※身体活動支援業: 運動器障害の予防・診断・治療・回復、及び運動機能維持・向上を目的とした製品・サービスを提供することにより、人々がより健康で快適な生活を送れるよう支援する業(当社による造語)

＜本リリースに関するお問い合わせ先＞

日本シグマックス株式会社 経営企画室 広報 緒方・峠

TEL: 03-5326-3254 FAX: 03-5326-3201 MAIL: kouhou@sigmax.co.jp (広報共有)